

ツーバイ床・合板床パネル養生用粘着シート

# クイックコート®

構造用床パネルを雨水や汚れから守ります。

## ●NS-EC130



**空気溜りが  
できにくく施工  
しやすい!!**

粘着剤のストライプ塗布により  
未塗布部分をつたって  
空気がぬけ、キレイに  
貼りあがります。  
(特許第4137014号)

拡大写真

**シートの引き  
出しがとて  
スムーズ!!**

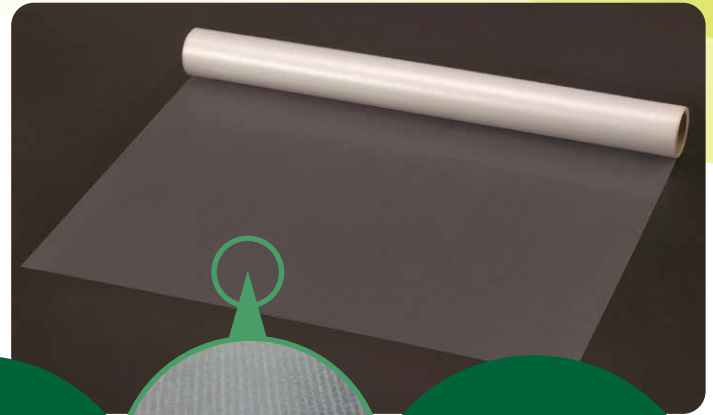
シートを軽く引き出せるので、  
シワになりにくく貼り上がりも  
キレイです。

拡大写真

**滑りにくい  
エンボス加工  
だから安全!!**

高いノンスリップ効果が  
あります。

## ●NS-CR130



### ●糊残りしにくい!

よくつき、剥がす際も糊残りしにくい特殊粘着加工を  
しています。

### ●下地が見える!

基材が半透明ですので、下地の墨付けも目視できます。

### ●正巻、逆巻の両方を ラインナップ!

引き貼り用正巻、押し貼り用逆巻、  
(巻き内側に粘着剤) (巻き外側に粘着剤)  
両方をラインナップしています。

### ●シート基材はポリエチレンを 使用しています。

巻き方	品番	サイズ	梱包 入数	設計価格/本
正巻	NS-EC 130S	1m幅 × 30m巻	4本 (ダンボール ケース入り)	¥9,500
逆巻	NS-EC 130G			¥10,000
正巻	NS-CR 130SN	1m幅 × 30m巻	4本 (ダンボール ケース入り)	¥8,200
逆巻	NS-CR 130GN			¥8,200

### ご注意

- クイックコート®は、下地材用の粘着保護シートですので、化粧材の養生及び他の用途には使用しないでください。
- 施工する前にゴミ・ほこり等を取り除き、下地材が乾いた状態で貼り付けしてください。
- 降雨や結露等により下地材が濡れた場合は、クイックコート®を剥がし、よく乾かせた状態で再施工してください。湿った状態で放置すると、下地材にシミやカビが発生する恐れがあります。
- 使用後は、ゆっくと丁寧に剥がしてください。勢いよく剥がすと下地材の表面を破壊する恐れがあります。

夢がある。技術がある。 **未 来** ができる。



## 大倉工業株式会社



ホームページ/ <https://www.okr-ind.co.jp>

本 社	〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地	TEL 0877-56-1161
東京支店	〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目13番2号	TEL 03-6912-5043
名古屋支店	〒462-0041 愛知県名古屋市中区浪打町1丁目36番地	TEL 052-913-5191
大阪支店	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3番10号	TEL 06-6532-3571
広島営業所	〒733-0833 広島県広島市西区商工センター6丁目8番45号	TEL 082-277-7611
四国営業所	〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地	TEL 0877-56-1155
九州支店	〒861-0101 熊本県熊本市北区植木町山本1694番地6	TEL 096-272-5755

合成樹脂事業部関連グループ会社

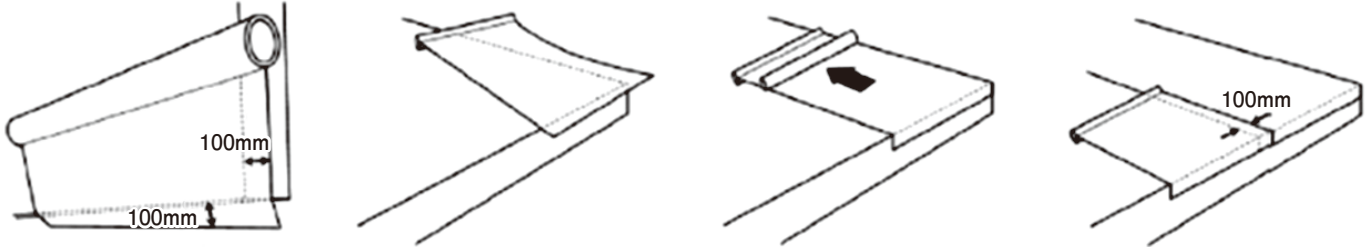
(株)関西オークラ	大阪営業課	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3番10号	TEL 06-6532-3572
	名古屋営業課	〒462-0041 愛知県名古屋市中区浪打町1丁目36番地	TEL 052-913-5242
	滋賀営業課	〒527-0056 滋賀県東近江市御園町90番地	TEL 0748-22-6151
(株)関東オークラ	東京本店営業課	〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目13番2号	TEL 03-6915-2721
	埼玉営業課	〒355-0034 埼玉県東松山市柏崎58番地	TEL 0493-26-0316
	静岡営業課	〒439-0031 静岡県菊川市加茂2158番地	TEL 0537-35-3151
(株)九州オークラ	〒861-0101 熊本県熊本市北区植木町山本1694番地6	TEL 096-272-0623	
(株)埼玉オークラ	〒355-0034 埼玉県東松山市柏崎58番地	TEL 0493-26-0635	

## 施工方法

### 1 床下地合板施工後、シート施工前の準備を行います。

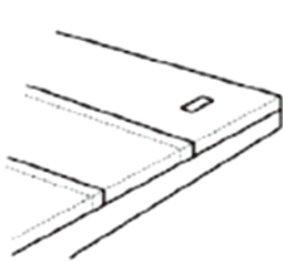
- 施工前に合板表面を乾かし、木屑等塵や油分を除去してください。
- 合板表面に釘頭や合板のケバが出ないように除去してください。

### 2 クイックコート®を全面に施工します。

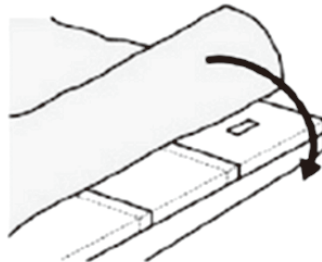


- ①貼り始め(終わり)・外周部分については100mm程度端部より下に垂らし、土台にしっかりと貼り付けてください。土台への止めつけは、気候や土台の種類によってつきにくいことがありますので、タッカー等を使用することを推奨致します。
- ②施工時のシートを貼り付ける際には、シートにテンション(張力)がかからないように一旦引っ張る力を緩めてください。
- ③シートを圧着するため、使用済み商品の紙管等を使用頂き、シート全面をしっかりと押さえてください。
- ④シート同士の重なり100mm(ECタイプ50mm)程度でシワにならないようにしっかりと密着させ、進行方向にまっすぐ押すように施工してください。シートの重ね合わせ部にシワがある場合、降雨時にシワの部位から雨水が浸入する可能性があります。

### 3 施工後、シート表面の防水対策を随時行ってください。



- ⑤施工後、シート表面に傷がついたり穴が開いた場合は、同一商品で重ね貼りするか防水テープにて補修してください。



- ⑥シート穴やシワは、見つけ難い場合も多く、降雨が予想される場合はシート上に雨水が溜まらないような防水措置を取られることを推奨いたします。(ブルーシート等で覆ってください)

※シート施工後に降雨があった場合は、シート表面の雨水を除去してください。  
※シワや傷等から水が浸入し、合板が水濡れした場合は、速やかにシートを剥がして合板を乾かしてください。

## ご注意

- 本商品は、床下地養生用のシートですので、フローリング等化粧内装材の養生には使用しないでください。
- 人体には貼り付けないでください。
- 商品購入後は、直射日光を避け、冷暗所で保管して、6ヶ月以内に使用してください。また、保管時に水濡れしないようにご注意ください。
- 本商品の施工前には、被着体表面の木屑・塵・油分の清掃をしてください。
- 本商品は、被着体が完全に乾いた状態で施工してください。乾いていない状態での施工はシートがつきにくくなり、施工後にカビが発生する場合があります。
- 貼り始め(終わり)・外周部分については100mm程度端部より下に垂らし、土台にしっかりと貼り付けてください。
- 冬季の低温時、夏期の高温時(炎天下)での施工や、土台等に防蟻防腐処理が施されている場合は、シートがつきにくくなる場合がありますので、建築養生テープやタッカーなどで仮止めすることをお奨めします。
- 施工後の剥離を抑制するため、施工時はシートへテンション(張力)がかからないように一旦引っ張る力を緩めて貼り付けてください。
- シート同士の幅方向両端部の重ね代は100mm(ECタイプ50mm)程度を目安にして真っ直ぐに貼り進めてください。
- 縦方向にシートを継ぎ足す場合は500mm程度重ね代を設けてください。
- 漏水の原因となりますので、シワや空気溜りが出来ないように丁寧に貼り進め、十分に圧着してください。また、施工後のシートに欠損ができた場合(柱の切欠きや、傷・穴等)は同一商品で重ね貼りするか、防水テープ等で補修してください。
- 漏水の原因となるシートの穴やシワは見つけ難い場合も多いため、降雨が予想される場合はシート上に雨水が溜まらないような防水措置(ブルーシートで覆う等)を取られることを推奨いたします。
- シートのシワや傷等から水が浸入し、合板が水濡れした場合は、速やかにシートを剥がして合板を乾かしてください。
- シート表面が濡れたままの状態や、冬場にシート表面が凍結した状態のまま作業される場合、滑り易いので転倒にはご注意ください。
- 使用後は糊残りや基材破損を防ぐため、ゆっくりと引き剥がしてください。
- 天候、使用環境等により、下地合板に粘着剤が残る場合があります。その時は除去剤、研磨剤等で粘着剤を除去してください。
- 本商品の施工後、各種薬剤等を塗布される場合は、シートを剥がした後に行ってください。